

初心者必見！春はアウトドアデビューに最適 春のアウトドアスポットとおすすめのギアをご紹介します ～2021年をデビューイヤーに！入門編～

ここ数年、人気を集めているアウトドアですが、2020年の新型コロナウイルス感染拡大の影響により、三密を回避できるアウトドアはさらに人気を集めています！そんな大人気のアウトドアに最適なシーズンといえば、もうすぐ訪れる春シーズン。オールシーズン楽しめるのもアウトドアの良いところではありますが、初心者さんがデビューするなら春が一番とのこと。今回は、アウトドアデビューを控える皆さんに、アウトドア入門編として、春のアウトドアにおすすめのスポットと、初心者さんでも簡単に使えるアウトドアギアをご紹介します。2021年を華々しいデビューイヤーにしてみては？

◆デビュー戦の春アウトドアにおすすめのスポット

・関東編：栃木県

メープル那須高原キャンプランド



無料の露天風呂を満喫

* [公式HP](#)

・関東編：千葉県

森のまきばオートキャンプ場



アクティビティ盛りだくさん！

* [公式HP](#)

・東海編：愛知県

三河高原キャンプ村



シャワー使い放題

* [公式HP](#)

・近畿編：兵庫県

しあわせの村キャンプ場



アスレチックが充実

* [公式HP](#)

・中部・四国編：香川県

ホツ!とステイまんのう



テントサイトはペットもOK

* [公式HP](#)

・九州編：大分県

久住高原オートビレッジ



レンタルグッズ完備！

* [公式HP](#)

Mr.アウトドアマンがアドバイス！

春のアウトドアは虫が少なく、冬のように空気が澄んでいて星が綺麗に見えます。夏だと暑くてあまりやらない焚き火も、春ならちょうど良いのでオススメです。しかし、春だから温かいという思い込みは禁物です。意外と寒くなるので防寒対策をしっかりして、暖を取れるアイテムも持つとGood！

スポット選びについては、ファミリーなら、子供が楽しめるように遊具など遊び場があるキャンプ場がオススメ。トイレやお風呂の施設があるスポットだと快適です。せっかくのキャンプデビューで家族が「もうイヤ！」と言い出したら元も子もないので、最初は施設が整った場所がいいと思います。ソロキャンプデビューしたいという方もいると思いますが、ソロでいきなり山に入って宿泊キャンプをするのは危険です。デイキャンプやテントを張っても良い近所の公園で練習してからソロデビューを目指しましょう。どの方にも言えますが、初心者は他のキャンパーも多くなるような、施設が充実したスポットを最初は選びましょう。困った時に誰かが助けてくれますよ。人気スポットは予約が取りにくくなるので早めにスケジュールを立てましょう！

◆初心者さんでも簡単安心！アウトドアギア

行く場所が決まれば、今度はアイテム探しです。しかし、アウトドアギアと言っても何がどう良いのか、初心者さんには少し難しいかもしれません。そこで、初心者さんでも、ファミリーでも、女性オンリーのアウトドアでも、使いやすくて万能なアウトドアギアを特別にご紹介します！

◆テント編

外遊びやおうちキャンプ、BBQ用に！

DOME TENT+ ¥4,400(税込)



時間がかかるテントの組み立ても、2本のポールだけで簡単時短に。UVカット抜群で、日帰りキャンプにおすすめ。

⇒[商品詳細](#) (ライソン)

ソロキャンプにオススメのサイズ！

ワンタッチアシメテント ¥19,800(税込)



ジョイントロープを引っ張るだけのワンタッチで簡単組み立て。左右非対称によりジョイント部が近くなり、作業がしやすいデザイン。

⇒[商品詳細](#) (ライソン)

ファミリーでも使える4~5人用テント！

テンテン ¥44,000(税込)



広いキャンプ場でも、ひと目でわかるてんとう虫デザインの4~5人用テント。UVカットや耐水、ランタンフックなど、機能性も抜群！

⇒[商品詳細](#) (ライソン)

◆マルチ編

・FAN&WARM LIGHT : ¥3,300(税込)



テント内に吊るす「ライト」として、BBQなどの火起こしの「ファン」としても便利なマルチギア。キャンプ場の雰囲気にも合う暖色の光で、光量を強・弱2段階で設定可能。

⇒[商品詳細](#) (ライソン)

・FLAME BOX : ¥6,600(税込)



アウトドアユーザーの声を集めてできた1台4役の多機能ギア。火起こし・加熱調理・BBQに加え、アウトドア界でも人気の焚き火も手軽に楽しむことが可能。

⇒[商品詳細](#) (ライソン)

Mr.アウトドアマンがアドバイス！

テントはそれぞれ機能や使うシーンが異なるので、自分の目的に合ったテントを選びましょう。

アウトドアマンの今年のイチオシは「テンテン」！。近年、アースカラーのテントがブームで、似た色のテントが多くなる中、そろそろ鮮やかな色や他の人が持っていないデザインが欲しいという人も増えてきました。「テンテン」はアースカラーに飽きた人や、キャンプ場で目立ちたい人にオススメです。子どもがよそのテントに入っちゃったなんてこともなく、迷わずまっすぐ帰ってきますよ！

「FLAME BOX」は、重いグッチオープンも載せて使え、カレー、シチューも作れます。

軽量で素材が薄い小型の焚き火台だとグッチオープンを載せた時に潰れてしましますが、A4サイズにたためるコンパクトながらもタフな「FLAME BOX」なら大丈夫です。焚き火をしながら同時に調理もできるので、春キャンプにもオススメです。

Mr.アウトドアマン！【OUTDOOR MAN 古川義隆（ふるかわ よしたか）】



ライソン株式会社営業部課長・アウトドアチームマネージャー。
2016年9月、アウトドアブランド「OUTDOOR MAN」を立ち上げ1人で60以上の商品を手がける。公式インスタグラムで情報発信も積極的に行っている。
アウトドアグッズに対する狂気的な愛情で、ヒット作を量産。代表作に“3トンのショベルカーでも壊せない頑丈さ”が売りの『インベリアルクーラーボックス』がある。
プライベートでも大自然に飛び出してアウトドアを満喫。そこで聞いたユーザーやインスタグラムのフォロワーの悩みを企画に落とし込む日々を過ごす。
OUTDOOR MAN公式インスタグラム：outdoor_man_p

※ご取材が可能です。事務局までお問い合わせくださいませ。

アウトドアブランド「OUTDOOR MAN」について

外遊びが好きな全ての人＝『アウトドアマン』

ロゴマークは、人類の進化のようにニーズに合わせて進化し続けていきたいという思いと、平日はバリバリ働くビジネスマンが、休日は外遊びを楽しむ「アウトドアマンへ変身」というコンセプトのもとに作成。

「好奇心の種をまこう」というフレーズをモットーに、外遊びの入り口になれるよう、購入しやすい価格で身近に扱える道具からハイクオリティな道具まで、外遊びを充実させる道具作りを目指します。



■「OUTDOOR MAN」ホームページ
<https://outdoorman.jp/>

■「OUTDOOR MAN」公式Instagram
https://www.instagram.com/outdoor_man_p/?hl=ja

ライソン株式会社について

■会社概要

社名：ライソン株式会社
本社：〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南 2-1-33
代表者：代表取締役 山 俊介
設立：1991年2月2日
資本金：2,050万円
TEL：06-6789-0877
FAX：06-6789-6111
事業概要：自社ブランド製品の企画・開発・販売



■ライソンホームページ

<https://www.lithon.co.jp>

■ライソンの社名について

『LITHON（ライソン）』とは「LIFE（生活）」と「MARATHON（マラソン）」をつなげた造語。
私達は「お客様の生活の中でより快適に長く使っていただける製品」を開発し、お客様によりよい生活をつくることによって社会貢献を行い、お客様、社員、株主から愛される企業を目指します。